校種・教科等	中学校・家庭	受審番号		氏名	
--------	--------	------	--	----	--

『家庭科』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和6年〇月〇日 第〇校時(50分)
 (2) 場 所 1-1教室
 (3) 学年・学級 第1学年1組(40名) 使用教科書 技術・家庭「家庭分野」(教育図書)

(4) 題 材 名 A編 家族・家庭生活 1章 家族・家庭や地域とのかかわり

(5) 指導する生徒の状況

【既習事項】

・小学校において、高齢者など異なる世代の人々との関わりや家族や地域の人々との関わりに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、よりよい関わりを考え、工夫することについて学習している。

【題材のねらい】

・家族・家庭や地域との関わりについて、課題をもって、家族の立場や役割、家庭生活と地域との関わりについて理解し、家族関係や高齢者との関わり方に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法を考え、工夫することができるようにすることをねらいとしている。

【生徒の状況】

・事前アンケートの結果より、祖父母と同居している生徒は10%であり、身近に高齢者との関わりのある生徒は少ない。自分自身の高齢期については、「孫と一緒に楽しく過ごしたい」「自分の趣味を続けて、友人と楽しく過ごしたい」というポジティブな期待を持つ生徒が60%であった。

・グループ活動では、それぞれ意見を伝え合うことができるが、一斉授業の場では、積極的に発言する生徒が固定化している。

・日頃から、1人1台端末を活用した授業を実施しており、使用には慣れている。

(6) 指導計画(全6時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第一次 (1時間)	1 家族の一員としてできることを考えよう ・ 家族・家庭の基本的な働きを理解する。 ・ 自分にできる家庭の仕事を見つけ、実践する。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・技能 思考・判断・表現
第二次 (1時間)	2 家族関係をよりよくする方法を考えよう ・ 家族には、それぞれの立場や役割があることを理解する。 ・ 家族関係をよりよくするための方法を考える。	一斉 個別 ペア・グループ	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
第三次 (2時間)	3 家庭生活と地域のかかわりを知ろう ・ 家庭生活は地域とのかかわりで成り立っていることを理解する。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・理解 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
第四次 (2時間) 本時 1/2	4 地域の人々と、協力・協働しよう ・ 高齢者の一般的な身体の特徴を理解する。 (本時:教科書 p.28~p.29) ・ 地域の人とかかわるときのマナーや注意点を理解する。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・理解 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

校種・教科等	中学校・家庭	受審番号		氏名	
--------	--------	------	--	----	--

『家庭科』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和6年〇月〇日 第〇校時(50分)
 (2) 場 所 1-1教室
 (3) 学年・学級 第1学年1組(40名) 使用教科書 技術・家庭「家庭分野」(教育図書)

(4) 題 材 名 A編 家族・家庭生活 1章 家族・家庭や地域とのかかわり

(5) 指導する生徒の状況

【既習事項】

・小学校において、高齢者など異なる世代の人々との関わりや家族や地域の人々との関わりに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、よりよい関わりを考え、工夫することについて学習している。

【題材のねらい】

・家族・家庭や地域との関わりについて、課題をもって、家族の立場や役割、家庭生活と地域との関わりについて理解し、家族関係や高齢者との関わり方に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法を考え、工夫することができるようにすることをねらいとしている。

【生徒の状況】

・事前アンケートの結果より、祖父母と同居している生徒は10%であり、身近に高齢者との関わりのある生徒は少ない。自分自身の高齢期については、「孫と一緒に楽しく過ごしたい」「自分の趣味を続けて、友人と楽しく過ごしたい」というポジティブな期待を持つ生徒が60%であった。

・グループ活動では、それぞれ意見を伝え合うことができるが、一斉授業の場では、積極的に発言する生徒が固定化している。

・日頃から、1人1台端末を活用した授業を実施しており、使用には慣れている。

(6) 指導計画(全6時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第一次 (1時間)	1 家族の一員としてできることを考えよう ・ 家族・家庭の基本的な働きを理解する。 ・ 自分にできる家庭の仕事を見つけ、実践する。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・技能 思考・判断・表現
第二次 (1時間)	2 家族関係をよりよくする方法を考えよう ・ 家族には、それぞれの立場や役割があることを理解する。 ・ 家族関係をよりよくするための方法を考える。	一斉 個別 ペア・グループ	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
第三次 (2時間)	3 家庭生活と地域のかかわりを知ろう ・ 家庭生活は地域とのかかわりで成り立っていることを理解する。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・理解 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
第四次 (2時間) 本時 2/2	4 地域の人々と、協力・協働しよう ・ 高齢者の一般的な身体の特徴を理解する。 ・ 地域の人とかかわるときのマナーや注意点を理解する。 (本時:教科書 p.30~p.31)	一斉 個別 ペア・グループ	知識・理解 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。